

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	地域交流ホーム改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村因ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字出戸地内			
交付金事業の概要	地域の世代間交流の場として、また、地域住民の健康増進を推進する場として機能している当施設は、築後15年が経過し、屋根・外壁・機械設備等の経年劣化が顕著となっていたことから、当交付金を活用して改修(更新)工事を実施した。			
総事業費(円)	131,716,800	交付金充当額(円)	100,000,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	100,000,000	
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、当施設の安定した運営が可能となり、もって継続した地域の世代間交流の提供及び地域住民の健康増進に寄与することができる。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	地域交流ホーム改修工事(建築)	指名競争入札	株式会社鷹架工務店	53,848,800
	地域交流ホーム改修工事(機械設備)	指名競争入札	高田プラント株式会社	65,340,000
	地域交流ホーム改修工事(電気)	指名競争入札	畑山電工株式会社	10,908,000
	地域交流ホーム改修工事(施工監理)	指名競争入札	株式会社八洲建築設計事務所	1,620,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。